

一般屋外暴露環境標準仕様

◆強溶剤

工程	製品名	塗料種類	容量	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	設計価格 (円/kg)	m <sup>2</sup> 単価 (円/m <sup>2</sup> )
下地処理	3種ケレン(ワイヤーカップ使用) 油脂類の付着はシンナー脱脂を行う		3種ケレン：錆や劣化塗膜を除去し、錆面を露出させる ただし、活膜は残して洗浄する			
錆処理剤塗り	ラストークタワー 錆処理剤(青)	変性エポキシ樹脂 錆処理剤	10kgセット	0.13	2,520	328
下塗り	ユニコープMP1000 (白、グレー)	変性エポキシ樹脂 下塗り塗料	16kgセット	0.19	2,610	496
上塗り	ハイウレロンHS(淡彩色)	2液ポリウレタン樹脂 上塗り塗料	16kgセット	0.12	3,450	414

◆弱溶剤

工程	製品名	塗料種類	容量	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	設計価格 (円/kg)	m <sup>2</sup> 単価 (円/m <sup>2</sup> )
下地処理	3種ケレン(ワイヤーカップ使用) 油脂類の付着はシンナー脱脂を行う		3種ケレン：錆や劣化塗膜を除去し、錆面を露出させる ただし、活膜は残して洗浄する			
錆処理剤塗り	防錆シールLT (黄色クリアー色)	変性エポキシ樹脂 弱溶剤錆処理剤	15kgセット	0.12	2,730	328
下塗り	ユニコープMP2000 (白、グレー、アクアブルー)	変性エポキシ樹脂 弱溶剤下塗り塗料	16kgセット	0.18	2,490	449
上塗り	ユニコープASi(淡彩色)	1液型アクリルシリコン樹脂 上塗り塗料	15kg	0.12	2,020	243

\*別途、各種塗料ごとのシンナーが必要です。m<sup>2</sup>単価は、標準塗布量とH30年5月現在価格で計算した参考価格です。

製品情報

■強溶剤仕様

ラストークタワー錆処理剤

色相：クリアー(青)

荷姿：10kgセット(塗料液7kg/硬化剤3kg)

標準乾燥時間

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥	10時間	6時間	4時間
半硬化乾燥	16時間	10時間	6時間
塗り重ね乾燥	16時間以上 7日以内		

乾燥時間は被塗物の形状、気象条件等により幅を生じます

■弱溶剤仕様

ラストークタワー防錆シールLT

色相：黄色クリアー色

荷姿：15kgセット(塗料液13.5kg/硬化剤1.5kg)  
4kgセット(塗料液3.6kg/硬化剤0.4kg)

標準乾燥時間

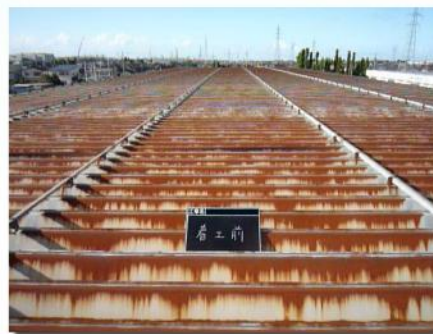
	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	1時間	1時間	30分
半硬化乾燥	1時間	2時間	1時間
塗り重ね乾燥	16時間以上 10日以内	4時間以上 10日以内	3時間以上 7日以内

乾燥時間は被塗物の形状、気象条件等により幅を生じます

サビ止め塗替え塗装の新たな方向性

# ラストークタワー錆処理剤

J A 富山市様 農業倉庫等塗替え施工事例  
錆止め塗装の前に「ラストークタワー錆処理剤」を使用しています



手の届きにくい所のサビを  
完全に取り除くのは大変

施工者の力量に左右されない  
安定した品質をお客様に  
提供したい

そんな悩みにお応えする

## ラストークタワー錆処理剤

を使ってみませんか?

開発製造元

日本ペイント防食コーティングス 株式会社

お問合せ

株式会社 大塚工業

〒273-0017 千葉県船橋市西浦3丁目7番1号

TEL 047-434-1221(代表)

047-434-3113(営業部)

FAX 047-433-9444

〒939-8193 富山県富山市石田2番地4

TEL 076-429-0755

FAX 076-429-2460



株式会社 大塚工業



# 塗替えサイクル延長！ 施工者の負担(不足)も軽減！ みんなが喜ぶ！！

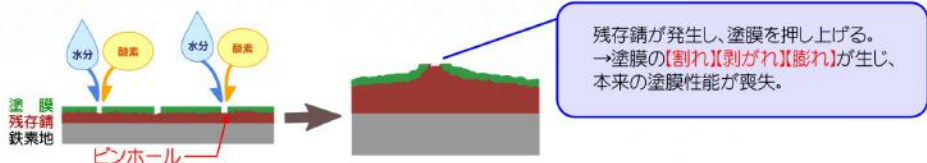
## 錆処理剤って？



複雑な構造物の形状や、施工者の力量により完全に錆が取り切れない場合が多々あります。  
それを錆処理剤で、錆を安定化して抑え込み、化学の分野から構造物や施工者をサポートします。

## 【発生した赤錆完全除去の必要性】

・劣化の著しい部材に塗装を行った場合、残存錆が進行し『塗膜下腐食』の発生が懸念される

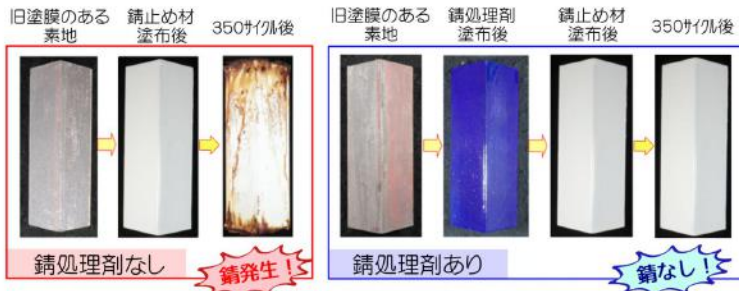


ラストーク錆処理剤は、「防錆塗装で残存錆の進行を止め安定化させられれば、赤錆完全除去作業を軽減できるのではないか。」とのコンセプトで開発された製品です。  
最低限のケレン作業での塗装だけで、錆の進行を抑制(部材延命)できることになります。  
塗装作業の半分以上はサビ取りといわれています。現場の作業軽減を図りながら、円滑に作業を進めてみませんか？

## 塗装比較



鉄塔部材を切断、塗装後  
サイクル腐食試験  
(JIS K 5600-T-9 サイクルA)



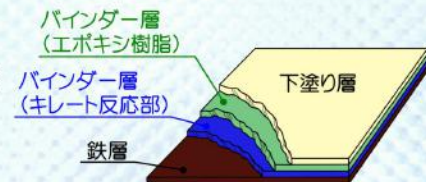
## 鉄塔実基適用3年経過状況



参考：ケレン後、錆処理剤を塗らない、通常の下塗り仕様では、1年程度で一般部に錆が発生

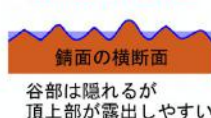
## ラストーク錆処理剤の特長

- 「残存錆の発生を止め安定化させる」機能を活用  
→「キレート」効果による塗膜下腐食抑制性能を確保
  - 塗膜剥離を生じにくい密着力性能  
→乾燥・密着性を高める樹脂塗料の採用
  - 電力会社との共同開発で、**長期耐久性**を追求  
(東京電力株式会社様との共同開発製品)
- 鉄塔などの高所作業では狭隙部のケレンは難しく、錆が残った状態でも塗替えサイクルが長くなる、耐久性の良い塗料の開発が望まれました。

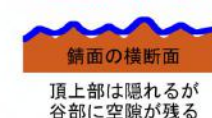


## ここがポイント!

× 浸透性重視で低粘性

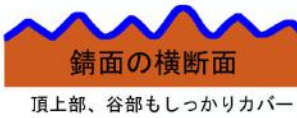


× 機能性重視で高粘性



改良

○ 適度な粘性を付与



## 施工手順



①着工前



②下地処理  
ディスクグラインダーで  
表面の塗料や錆を削り  
落とす



③手ケレンでもOK



④下地処理完了



⑤錆処理剤塗布



⑥錆止め塗料塗布



⑦上塗り塗料塗布



⑧完成

## 施工事例



安全施設



施工前

→ 施工後



鋼板屋根

